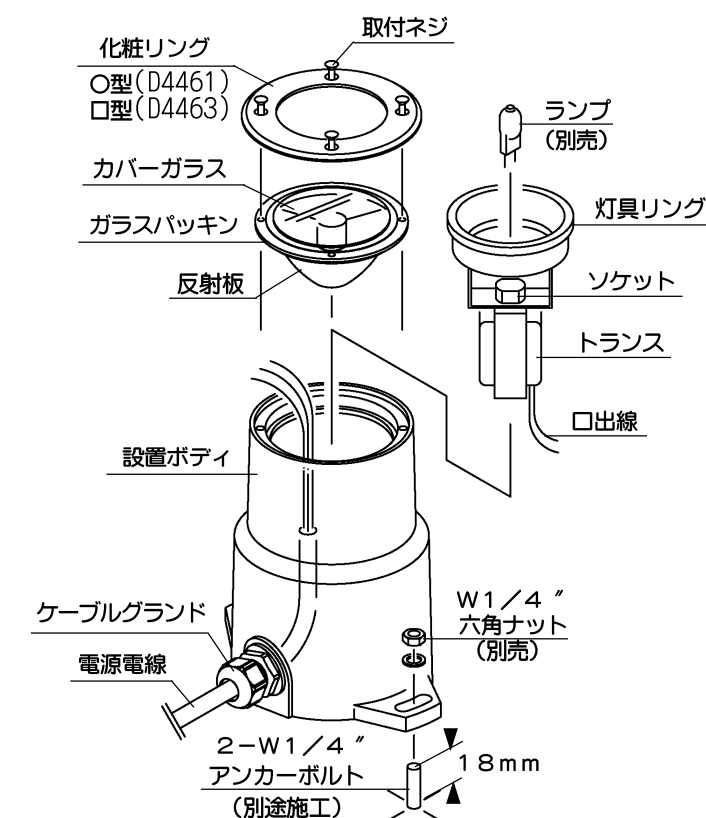


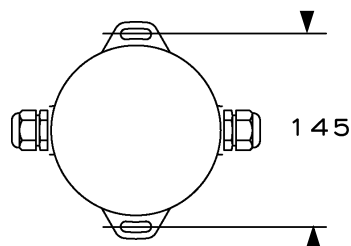
電気工事店様へ・・・工事が終わりましたら、この説明書を必ずお客様へお渡しください。

部品名称

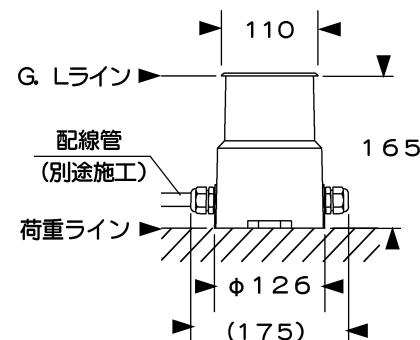
取付方法



■ 取付ピッチ



■ 埋込図



1. 工事に取掛かる前に器具を左図のように分解してください。分解の際、各部品を紛失しないようにご注意ください。また、電源が切れているかを確認してください。
2. 器具取付面のG. Lラインより165mm下の位置が荷重ラインです。しっかり基礎を固め、W1/4"アンカーボルト（別途施工）を左下図のピッチで出しておいてください。
3. 設置ボディを取り付け、ボディ上端まで埋め込んでください。このとき電源電線を設置ボディ内に結線しやすい長さまで引き込んでおいてください。
4. ケーブルグランドのキャップを確実に締め付けてください。キャップの締め付けがゆるいと浸水の原因となりますので確実に締め付けてください。締め付け後、電源電線を引っぱり、電源電線が確実に固定されているか必ず確認してください。
※指定以外の電源電線は使用しないでください。浸水の原因となります。
5. 電源電線と口出線を結線してください。電源電線保護のために、同梱の保護チューブを必ず電線にかぶせてご使用ください。（別説明書参照）必ずD種接地工事（第3種接地工事）を行ってください。電線や結線部はランプに触れないように離して配線してください。
6. ランプ（別売）をソケットに確実にセットしてください。器具に表示されている種類およびワット数のものをご使用ください。
7. 灯具リングを設置ボディにセットします。
8. カバーガラスを設置ボディにセットし、化粧リングをかぶせ取付ネジで確実に固定してください。
※化粧リングと灯具ボディのスキマに小石砂等があれば必ず取り除いておいてください。そのまま取り付けますと浸水の原因となります。

施工時のご注意

- 電源電線は必ず外径 φ9.4mm (0.75mm²)、φ10.5mm (1.25mm²)、φ11.5mm (2.0mm²)、φ13mm (3.5mm²)クロロレンキャブタイヤケーブル (2P NCT, 3心)をご使用ください。
- 温度の高くなる場所や常時水没する場所にはご使用にならないでください。故障や浸水の原因となります。
- 本体の上端面がG. Lライン（最終仕上面）より下がらないように施工してください。
- カバーガラス交換の際、ガラスパッキンは保管しておいてください。メンテナンスガラスにガラスパッキンはついておりません。
- 送り配線を行わない場合は、片方のケーブルグランドに、付属のゴム栓をセットし、防水が効くまで確実にキャップを締め付け、固定してください。
- 土中への埋設は植栽肥料や塩分等々、土壌の条件によっては器具が腐食する可能性がありますので適しません。コンクリート打設の場合においても水捌けが悪い環境では器具の腐食を促進する要因となりますので、必ず排水処理を施した場所に設置し、器具が常時水に濡れない施工をお願いします。

定格表

カタログ番号	色	型番	使用電圧	消費電力	適合ランプ	質量
D4461	—	B3DU-61B1-10	100V	20W	G4 ローボルトハロゲンランプ 12V 20W×1	2.0kg
D4463	—	B3DU-63B4-10				

本品の規格および外観は改良のために予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。 1207G

取扱説明書

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださり誠にありがとうございます。ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。



目次

1ページ：照明器具取付（施工）についての安全上のご注意
2ページ：照明器具ご使用についての安全上のご注意
3ページ：保守・お手入れ、アフターサービスのお問い合わせ
4ページ：取付方法、部品名称、定格表等

保管用
取説No.B3D461A7

ご不明な点がございましたら
販売店にご相談ください。

照明器具取付（施工）についての安全上のご注意

警告

! 火災のおそれがあります
◇電気工事は電気設備技術基準にしたがって確実に行ってください。
◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
◇電源配線はランプ表面にふれないように取付けてください。

感電のおそれがあります
◇工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。
◇ランプの取付けの際には必ず電源を切ってください。

! 火災のおそれがあります
◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。
◇器具と被照射面との距離に指定のある器具は、指定距離より近くに取付けしないでください。





注意

◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと**火災の原因**となります。
◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。**火災の原因**となります。
◇カバーガラスの着脱は両手で静かに扱い、取付け前にはガラスパッキンの砂などを丁寧に取除いてください。**水侵入の原因**となります。
◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。**不点灯、ランプ短寿命等の原因**となることがあります。

お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警告	
	<p>火災のおそれがあります</p> <p>◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。 又揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。</p> <p>◇器具と被照射面との距離は指定距離より近くで使用しないでください。</p> <p>◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。</p>
	<p>感電・火災のおそれがあります</p> <p>◇器具及び部品の改造をしないでください。</p> <p>◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。</p>
	<p>やけどのおそれがあります</p> <p>◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。</p>
	<p>感電・火災のおそれがあります</p> <p>◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。</p>
	<p>感電のおそれがあります</p> <p>◇ランプの交換や器具のお手入れの際には必ず電源を切ってください。</p>



⚠ 注意

- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くとも内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）
- ◇周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。けがの原因となることがあります。
- ◇カバーガラスの着脱は、両手で静かに扱い、取付け前には、ガラスパッキンの砂などを丁寧に取除いてください。水侵入の原因となります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
 - ・器具のネジや部品のゆるみがないか、排水口のつまりがないかお調べください。

お願い

- ・ハロゲンランプの表面に素手で触らないでください。短寿命や破損の原因になります。ランプ表面の汚れはアルコールなどを浸した布でふき取り、乾かしてからご使用ください。
- ・ガラス・陶磁器類は、こわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- ・器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたらやわらかい布で仕上げてください。
- ・お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保存してください。

保守とお手入れのしかた

- 異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプがソケットにきっちりねじ込まれているか？
 - ・ランプが切れていないか？
- カバーガラスに衝撃を加えたり、物を乗せたりしないでください。ガラス破損や落下による事故の原因となります。
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。
- ランプの交換は器具に表示されている種類およびワット数以下のものをご使用ください。
- 器具がよごれた場合は水や中性洗剤でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためます。
- ランプ交換時はガラスグローブの取付部にヒビ割れ・欠けがないか必ず確認してください。
- ランプ交換やお手入れの際には必ず電源を切ってください。感電の危険があります。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。



アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは「部品名称」のイラストをご参照ください。

本 社	〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-4	TEL. 03-6741-2300
東京/法人事業本部	〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-4	TEL. 03-6741-2340 FAX. 03-6741-2341
東京/コンシューマー事業本部	〒104-0031 東京都中央区京橋 1-7-1	TEL. 03-6741-5810 FAX. 03-6741-5811
中部支店	〒460-0007 名古屋市中区新栄 2-19-6 グランスクエア新栄ビル5階	TEL. 052-238-4633 FAX. 052-262-4121
関西支店	〒542-0081 大阪市中央区南船場 2-9-8 シマノ・住友生命ビル3階	TEL. 06-6258-6721 FAX. 06-6258-6725
九州支店	〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 2-1-10 ORE 福岡赤坂ビル7階	TEL. 092-721-5661 FAX. 092-712-9494
札幌営業所	〒060-0906 札幌市東区北六条東 2-3-6 松崎ビル4階	TEL. 011-742-1311 FAX. 011-742-6557
仙台営業所	〒980-0013 仙台市青葉区花京院 2-1-61 第5タカノボルビル8階	TEL. 022-227-1251 FAX. 022-267-5814
宇都宮営業所	〒321-0953 宇都宮市東宿郷 6-7-16 マスミトータルビル2階	TEL. 028-638-1002 FAX. 028-638-1007
静岡営業所	〒420-0072 静岡市葵区二番町 7-6 ローズガーデン 406	TEL. 054-273-5305 FAX. 054-273-5307
金沢営業所	〒920-0901 金沢市彦三町 2-1-45 むさしビル5階	TEL. 076-222-6733 FAX. 076-222-7894
高松営業所	〒760-0062 高松市塩上町 3-8-11 クリエイトビル302	TEL. 087-839-3195 FAX. 087-839-3198
広島営業所	〒732-0057 広島市東区二葉の里 1-1-68 広島パレスビル2階	TEL. 082-568-5371 FAX. 082-262-1011

<http://www.yamagiwa.co.jp>

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。